

安 全 情 報

No 20 / 2016

カントリークラブ地区内において殺人事件が発生

5月18日(水)、カラカス首都圏チャカオ市カントリークラブ地区において、侵入強盗殺人事件が発生しました。チャカオ市内全域において、治安が悪化していることから、下記情報をご参照頂き、十分注意をお願いします。

記

1 概要

(1) 発生日時

平成28年5月18日(水) 時間帯不明

(2) 発生場所

カラカス首都圏チャカオ市カントリークラブ地区南東付近(中華市場から南東に50メートル付近)

(3) 被害者等

ベネズエラ人 86歳 男性(元エンジニア)

(4) 状況

被害者が、自宅で殺害されているのを、19日(木)出勤してきた家政婦が発見しました。遺体にはシーツが巻かれていたため、死因は窒息死と考えられます。家の中がひどく荒らされていたため、内務省司法警察(CICPC)は、侵入強盗殺人事件として捜査を開始しました。なお、被害者の運転手(男性 34歳)も、同日昼頃、コタ・ミル高速道路のエル・マルケス出入り口付近で、両手を縛られた上、後頭部に弾丸を受けて殺害されていました。

2 注意事項

カントリークラブ地区は、チャカオ市の中でも最も治安の良い地区とされていましたが、最近、窃盗事件等が増加しており、治安の悪化が懸念されています。今回は一戸建て住宅が襲われましたが、マンションであっても、以下の点に注意して下さい。

(1) 深夜早朝の外出、単独での行動、徒歩での移動は避ける。

(2) 高層階アパートでも、玄関ドア、各部屋の窓及びバルコニーは必ず施錠する。

(3) 警備員が、犯人と共犯の可能性もあることから、むやみにドアを開けない。

(4) 万が一被害に遭った場合には、身の安全を第一に考え、絶対に抵抗しない。また、強奪された現金等が少ない場合、誘拐等に発展するおそれがあることから、ある程度の現金を自宅内等に保管しておき、それを渡すこと